

アンモニア検知器

JR8500-K

取扱説明書

本製品は海外製であり、国内規制（計量法等）に対応する為、
海外版の同等品と比較して制限されている機能がござります。
何卒ご了承のほど、宜しくお願い致します。

はじめに

本製品は、アンモニアガスの濃度を検出するための特殊な機器です。電気化学式ガスセンサを使用し、高精度に検出します。高感度で、高低調整可能なアラームを設定することができ、アラームと赤色ライトで警告します。家庭、農業、装飾、鉱業などに適用しています。

1. 仕様

検出ガス	アンモニア
測定範囲	0～100ppm
分解能	0.1ppm
精度	±2%
温度範囲	-10°C～50°C
応答時間	T90 ≤ 120秒
リピートタイム	≤ 120秒
センサーの動作原理	電気化学式、寿命2年
ディスプレイ	TNセグメントタイプ液晶パネル
アラームの種類	音と光のデュアルアラーム 第1段階アラーム：20.0ppm 第2段階アラーム：40.0ppm
電源	3.7Vリチウム充電電池
動作時間	>60時間（連続稼働時間）
動作環境	-10～50°C、<95% RH（結露無し）

2. 液晶パネルの説明

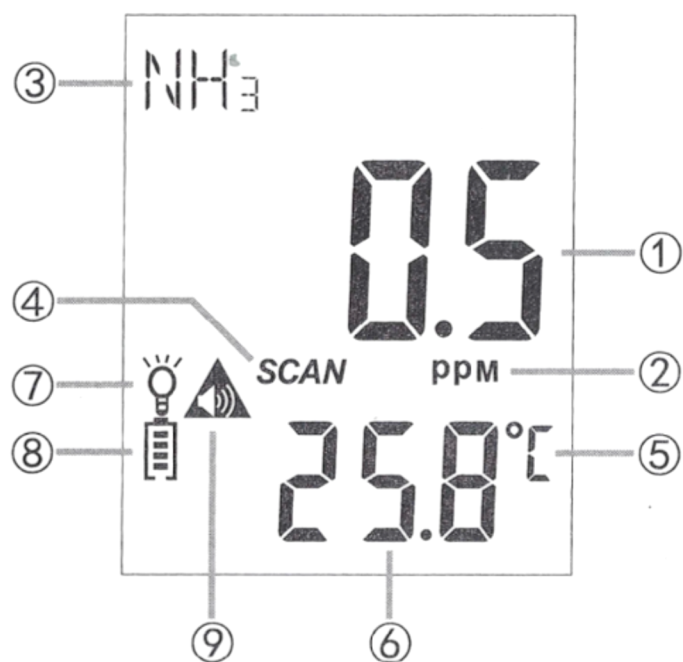
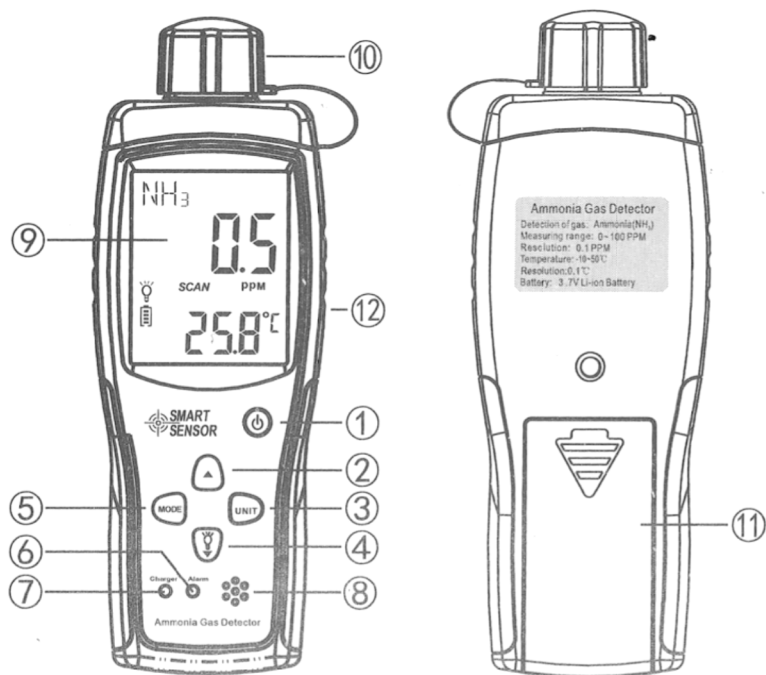


図1





- 1) アンモニアガス濃度表示部
- 2) ガス濃縮ユニット
- 3) アンモニアの化学式
- 4) 測定サイン
- 5) 温度単位
- 6) 温度測定値領域
- 7) バックライト機能オンアイコン
- 8) バッテリー残量表示
- 9) アラーム音アイコン

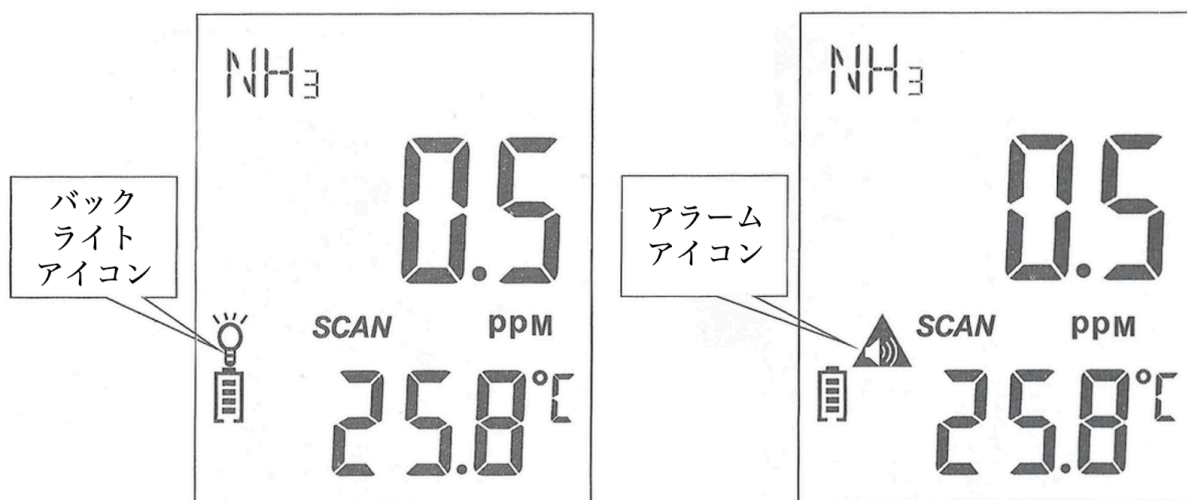
3. 外観図





- 1) 電源オン/オフボタン
- 2) 上昇 (▲) /アラームボタン
- 3) 機能無し
- 4) 下降 (▼) /バックライトボタン
- 5) モードボタン
- 6) アラーム表示インジケータ
- 7) バッテリー充電インジケータ
- 8) ブザーホール
- 9) 液晶ディスプレイパネル
- 10) ガスセンサー
- 11) バッテリー部分
- 12) 充電用ポート

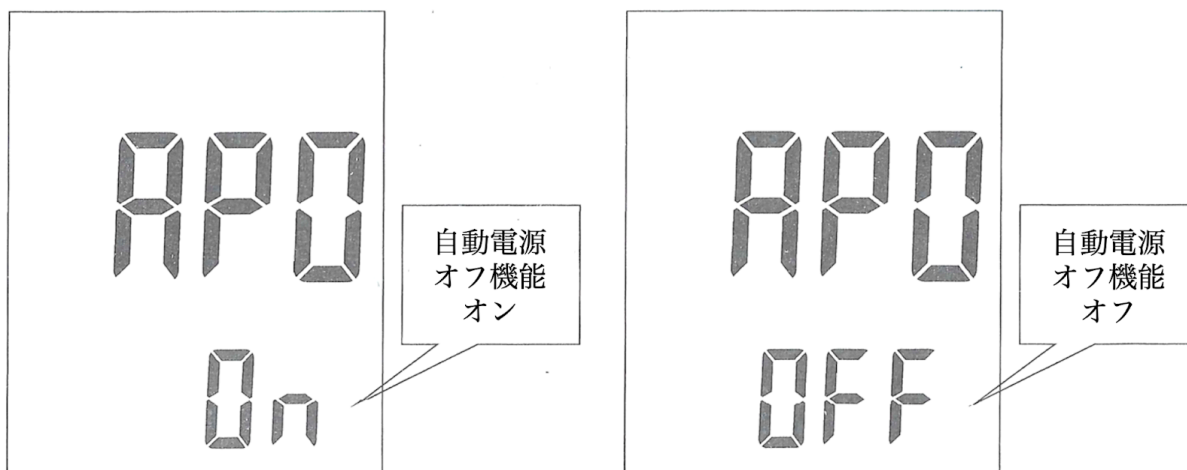
4. 操作方法について

- a) 電池を入れる：電池カバーを下方に押し開け、リチウム電池を入れる。
- b) 電源を入れる：電源を入れるために「」キーを押すと、ディスプレイは「NH₃ (ガス名：アンモニア)」を表示し、10秒の予熱カウントダウンモードに入ります。
- c) 電源オフ：「」キーを長押しして、ユニットの電源をオフにします。
- d) バックライトのオン/オフ：液晶ディスプレイのバックライトは、「」ボタンを押すことでON/OFFを切り替えることができます。バックライトが点灯すると、バックライトアイコンが(図3)に示すように表示されます。
- e) 警報音：「」キーを押すと、アラーム音を「オン」または「オフ」にすることができます。アラーム音が鳴ると、アイコンは(図4)のように表示されます。



- a) オートパワーオフ機能をオンにする：ディスプレイに「APO」と表示され、「ON」または「OFF」の文言が点滅するまで、「MODE」キーを長く押ししてください。

「」または「」キーを押して「ON」または「OFF」を選択し、「OFF」はオートパワーオフ機能なし、「ON」はオートパワーオフ機能有効を意味し、どのキーも検出されなければユニットは10分後にパワーオフします。「MODE」キーを押すと、通常の測定モードに戻ります。



5. 注意事項

- 1) 本製品は精密測定機器です。損傷を避けるために、水や熱湯（50 °C以上）は避けてください。
- 2) 長い時間測定する場合は、電池の耐用年数を伸ばすためにバックライトを消すことをお勧めいたします。
- 3) 10分間ボタンが押されない場合、自動的に電源が切れます。
- 4) ブザーが鳴るときは、測定値があらかじめ設定した警報レベル以上であることを示しますので、人命を守るために注意してください。
- 5) 長時間使用しない場合は、電池の液漏れを防ぐため、メーターの電源を切り、電池を取り外してください。
- 6) 長期間メーターを使用しない場合は、ガスセンサーを保護するために、カバーをセンサーヘッドに戻してください。

6. アンモニアガスによる人体への害と安全性の確保

濃度	一般的な反応と人体への擬似的な影響
5 ppm	悪臭、人によっては体が不快に感じる
20 ppm	ほとんどの人が興奮の明確な感覚を持つが、有害ではない
20～30 ppm	強いにおいを感じる
100ppm	ほとんどの人が不快感を持つが、有害ではない
250 ppm	鼻、喉、目、その他の器官を刺激する
400ppm	目が痛くなる、30分後に涙が出る
700ppm	人体の限界、直ちにこの環境から離れるべきです
2500 ppm	激しい咳、鼻、喉などを刺激し、15分後に死亡する可能性がある
5000 ppm	痙性呼吸困難、窒息、急速な死亡を引き起こす